

第3学年通信

第10号

平成29年11月1日(水)

ホームページ <http://www.nc.isesaki-hs.gsn.ed.jp/>

センター試験まであと73日

～あせらず、あきらめず、1日1日を確実に～

いよいよセンター試験まで73日となりました。約2ヶ月半です。この時間を長いと見るか少ないと見るかは人それぞれですが、何事にも発想の転換が大切です。この73日を時間に直すと、なんと、**約1800時間**になります。何かを成すには十分な時間ではないでしょうか。

今年3月に行った“合格者との懇談会”を覚えていますか？皆さんの先輩達の言葉を思い出して下さい。彼らはスタートは遅れたけれどその分ラストスパートをしっかりとかけられた人達です。**物事で大切なのは、詰めです。最後のもう一息。そこで頑張れるかどうか**が物事の成否を分けます。**最後まで粘り強くやり抜く姿勢を、皆さんも見習いましょう。第一志望校をあきらめない。現役受験生は、センター試験の前日まで学力が伸びます。**

受験プランを考える

各HRで話があったように、そろそろ受験校のプランを考える時期になりました。そこで下記のデータを参考にしてください。

I. 第1志望はどこを考えているか？

国公立大	67.2 %	私立大	32.8 %	短大	0.0 %
まだ決まってない	0.0 %				

II. 何校受験するか？

	チャレンジ校	成績相応校	安全校	合計
国公立大志望	1.2 (4)	1.2 (3)	0.8 (5)	3.2 (7)
私立大志望	2.1 (5)	2.2 (4)	1.7 (3)	5.6 (10)
全 体	1.5 (5)	1.6 (4)	1.1 (5)	4.2 (10)

()内は最大受験校数 (河合塾調べ)

平均受験校数は、チャレンジ校1～2校、成績相応校1～2校、安全校1校の合計4～5校程度です。国公立大志望の人と比べると、私立大志望の人の方が2校ほど多く受験を考えているようです。

しかし、実際に受験校を決める場合には、体調不良や予期せぬトラブルなどで試験が思うように受けられないことも考えて、成績相応校および安全校についてもよく検討しておくようにしましょう。

❖模試をフル活用しよう！

今月で、校外模試が終了します。何度も言っているように、模試を合格可能性の判定のみの資料と考えてはいけません。また、単に答え合わせをただで復習した気になっている人はいませんか？ここで、改めて「模試」の利用方法を見直してみましょう。

- 1・復習は、受験科目(入試科目)の全ての問題をやり直す。
- 2・設問別・分野別の得点と正解率を見る。
- 3・(偏差値ではなく)「得点」で目標を設定する。
- 4・本番を想定しながら時間配分や解答順序を試し、身に付ける。

進路が決まった生徒達へ

すでにAO入試や推薦入試で進路が決定した人、おめでとうございます。皆さんに意識してほしいことは、卒業までの時間を有意義に過ごしてもらいたいということです。そして、まだ進路が決まらず努力している人たちのために最大限のサポートをしてほしいと思います。受験はチームプレーです。「One for all. All for one.」の精神で、チーム“伊高”の一員として、みんなで力を合わせましょう！

○ 1 1 月の行事予定

日	曜日	学 校 行 事	進路関係行事(センター試験カウントダウン日数)
1	水	創立記念式典・講演会	第3回ベネッセ・駿台マーク模試(事前受験)
2	木		
3	金		第3回ベネッセ・駿台マーク模試
4	土		
5	日		70 日
6	月	避難訓練② 二者面談週間(40分授業)(1・2年)	
7	火		
8	水		
9	木		
10	金	文化部ステージ発表会：4～6限	
11	土		第4回医療看護模試(希望者)
12	日		
13	月		
14	火		60 日
15	水		
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	身だしなみチェック強化日	
21	火		
22	水		
23	木	勤労感謝の日	
24	金		全統センタープレテスト(事前受験)
25	土		全統センタープレテスト
26	日		50 日
27	月		
28	火	期末考査①	
29	水	期末考査②	
30	木	期末考査③	
12/1	金	期末考査④	

*自己採点の重要性

センター試験本番では、自己採点が非常に大切になってきます。6月の最初のマーク模試の自己採点では、実に9割以上の生徒がミスをしているという統計があります。自己採点と実際の得点の差が大きければ大きいほど、センター本番で出願するときに参考にする合格可能性のデータが実際と異なるものになってしまいます。つまり、自分の自己採点では高得点で、データ上は合格可能性が出ていたのに、いざ結果をみてみたら……。不思議に思っ情報開示で実際の点数を見てみると、初めから出願できる成績ではなかった。なんていうことが度々見られます。今月の2回のマーク模試で、自己採点の得点と実際の得点が一致するよう心掛けましょう。

保護者の皆様へ

台風が去り、急に秋らしくなり、気候の変化からか風邪を引く生徒も出てきました。さて、センター試験まであと2ヶ月半となりました。先日のHRで、「そろそろ受験スケジュールを考えよう。」と言う投げかけをしました。一般的な受験生を見ると平均して4～5校の大学を受験しているようです。その中に第1志望の学校があり、いわゆる滑り止めの学校もあります。昨今入試制度が複雑化してきて、私立大学では、センター利用、学部別入試、全学部入試など一つの大学でも複数の受験チャンスがあり、出願方法もインターネット出願が主流となっています。保護者の方も一緒に受験スケジュールを考えてあげてください。12月4日(月)～8日(金)には三者面談を実施します。そこで最終的な志望校(受験校)を決めていきたいと思います。